

教職員の皆様へ

本年4月25日付けで教育長に就任した宮尾です。

教職員の皆様におかれましては、本県教育の充実、振興のため、日頃から多大な御尽力をいただいていることに感謝申し上げます。

また、4月14日の地震発生以降、皆さん昼夜を分かたず頑張っていたいただいていることに、心からお礼申し上げます。

特に、現場等で避難所になっていたところでは、避難者の支援はもとより、学校再開に向けても、様々な調整、校舎や通学路の安全確認、給食再開に向けた準備等、大変な御苦勞があったことと思います。

教育関係の被害の状況としましては、幸いにも児童生徒や教職員の命が失われることはなかったものの、県立学校だけでも1,000名近くの生徒さん方の住家が損壊するなどしたことから、生活再建に向けた支援や子供達の心のケアが中・長期的に重要という課題があります。

私は、教育委員会が何よりもまず取り組むべき最優先の使命は、児童生徒が安心して過ごすことができる学校を取り戻すことであり、また、復旧・復興に当たって単に元の状態に戻すだけではなく、次世代につながるような創造的な復興をめざすことが重要だと思っています。

被害の状況は地域によって様々ですが、私達のふるさと熊本で、今までにない甚大な被害に見舞われたこの経験を、全ての子供達と教職員とが共有し、今こそ「助け合い、励まし合い、志高く」という「熊本の心」を体現して、熊本の教育の復旧・復興のため、力を合わせて取組みを進めて参りましょう。

他方、地震からの復旧・復興は長期になることを覚悟しなくてはなりません。どうか、教職員の皆様御自身も健康には十分御留意いただきますようお願いいたします。教育には、教職員の皆様お一人お一人が何よりの財産です。

この震災を乗り越えて、県民の皆様の教育行政に対する期待に応えるよう、教育委員会一丸となって、子供達を中心に据えた教育行政の発展に尽力して参りますのでよろしくお願い致します。



平成28年7月

熊本県教育長 宮尾千加子